

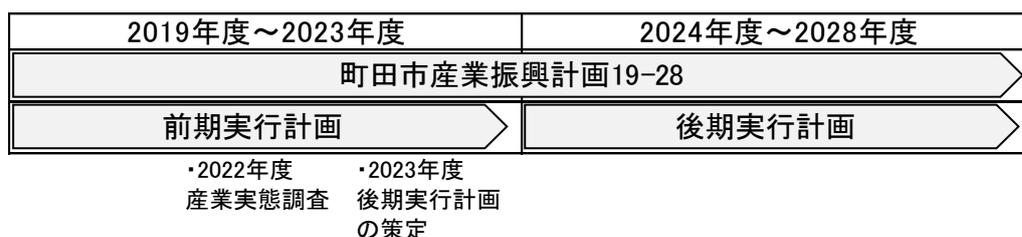
◆「町田市産業振興計画 19-28 後期実行計画」の策定について

1 背景・目的

新型コロナウイルス感染症をはじめ、中小企業者等を取り巻く社会経済状況は直近数年で急速に変化しており、市内産業にも大きな影響を与えています。このような中、今後もビジネスの場や働く場として町田市が「選ばれるまち」であり続けるためには、「町田市産業振興計画 19-28」に掲げる目標達成に向けて、環境変化に対して迅速かつ柔軟に対応し、より効果的な取り組みを進めることが必要です。

「町田市産業振興計画 19-28 前期実行計画」が2023年度に計画期間満了となるため、2022年度に、市内事業者の現状と支援ニーズ、課題を把握・分析する「町田市産業実態調査」を実施し、2023年度に、より効果的な取り組みを反映させた「町田市産業振興計画 19-28 後期実行計画」を策定します。

2 全体スケジュール



3 町田市産業実態調査（2022年度）

(1) 調査方法

業務委託（指名競争入札）

(2) 業務委託の内容

①調査（4種類のアンケート）

- ・市内2,000事業所へのアンケート
→内訳は、製造業、情報通信業、技術サービス業に属する企業へ725件、卸・小売業、飲食店、ホテル、理美容などの事業を営む企業へ1,275件
- ・町田市及び近隣市区に在住している方2,000名への消費行動実態調査
- ・町田新産業創造センター入居約50社へのアンケート
- ・町田市トライアル発注認定事業者約50社へのアンケート

②調査結果の分析

類似・近隣都市との比較の視点、経済センサス等の内容から、町田市の特徴（強

み・課題)を分析します。

③施策案の提案

調査結果、分析結果、町田市の上位・関連計画、条例、前期実行計画での事業評価を踏まえ、今後取り組むべき施策案を提案します。

4 後期実行計画の策定（2023年度）

（1）策定方法

2022年度の「町田市産業実態調査」を通じ、市内事業者の現状と支援ニーズ、課題を把握・分析した内容をもとに後期計画案を作成し、町田市産業振興計画推進委員会から意見聴取した上で、策定します。

（2）策定方針

目指す将来像と施策の柱、施策の方向性は変更せずに、実行計画に具体的に記載している個別施策の内容について、柔軟に検討します。

（3）策定体制

町田市産業振興計画推進委員会を中心に検討します。具体的には、計画案の策定段階（骨子案、素案、案）に応じて、3回意見聴取を予定しています。第1回は4月の実施予定です。

（4）策定期期

2024年2月